

とよだしょうがっこう 豊田小学校 タブレットの約束

タブレットは、^{くまもとし こ}熊本市の子ども一人一人が、^{じぶん がくしゅう すす}自分で学習を進めることと^{ほごしゃ かた れんらく}保護者の方との連絡がよりよくできるために、^{くまもとし か だ}熊本市が貸し出してくれているものです。タブレットの^{こうにゅうひ しょうりょう}購入費や使用料は^{くまもとし す}熊本市に住んでいる人の税金で^{ひと ぜいきん しはら}支払われます。大切に、^{たいせつ}しっかり使ってほしいと思います。

^か貸してもらっているものだから、^{つか せきにん}使う責任があります。よくない^{つか かた}使い方をしたときは、^{きょういく}教育委員会から^{いいんかい がっこう れんらく}学校に連絡が来ます。そのときは、^{つか かた かんが なお}使い方を考え直してもらいます。また、^{ゆうこう}有効に使って^{たしか がくりよく み}確かな学力を身につけていきます。そのために、^{つか}どのように使ったらよいか、^{かんが}考えていきましょう。

- ① ^{じゅぎょうちゅう}授業中でも、^{やす じかん}休み時間でも、^{べんきょう}勉強のために使います。
- ② ^{がっこう れんらく}学校との連絡にも使います。^{いえ ひと かくにん}家の人に確認してもらいましょう。
- ③ ^{ともだち か}友達に貸したり、^{らんぼう}乱暴に使ったりせず、^{つか}ていねいに使います。こわしたりなくしたりしたら、^{いえ ひと せんせい し}すぐに家の人と先生に知らせます。
- ④ ^{じぶん}自分だけでタブレットを^{つか}使うときは、^{じかんでいど}1時間程度にします。
- ⑤ ^{ひと きも}人の気持ちを^{かんが}考えて使います。(友達を^{ともだち さつえい}撮影する時は、^{とき}許可をもらいます。自分^{じぶん}のタブレットには、^{ほぞん}保存しません。いたずらや^{わる}悪ふざけもしない。)
- ⑥ データや^{しゃしん}写真を^{ともだち おく}友達に送る時は、^{せんせい きよか}先生に許可をもらってからにしましょう。
- ⑦ タブレットは、^{まいにちいえ}毎日家で^{じゅうでん}充電します。
- ⑧ ^{いえ ひと}家の人とも一緒に、^{いっしょ}この約束を^{やくそく かくにん}確認しましょう。

